令和 4(2022).11.25 発行

にのみやまちとしょかん

図書館だより 第82号

P2…メール サービスほか P3…ゆかりの人物 P4…お知らせ

図書館の隠れたお仕事紹介「地域の学校との連携」

公共図書館の仕事のひとつに、 「学校との連携」があります。 当館では、町内の小学生の図書館 見学や小中学校への本の貸出、中 学生や高校生の職業体験の受入 などを行っています。



毎年3つの 町立小学校の2年生が 見学に訪れます。 館内を見学し、 図書館の利用方法を 学びます。 (10~11 月実施)

返却本の配架

本の修理



今年は二宮高校と 星槎学園湘南校の 生徒さんが、図書館の 仕事を体験しました。 (8月実施)

おはなしのへやで利用の説明





「メールサービス」と「読書記録」ぜひ、ご利用ください!



「メールサービス」「読書記録」は利用者の皆さんにとって便利な機能です。図書館のホームページまたは館内端末の利用者メニューからパスワードを登録した後、それぞれの設定ができます。メールサービスの利用にはメールアドレスの登録も必要です。正しくメールが登録されると 10 分以内に図書館から確認メールが届きます。

10月4日から図書館のメール配信に新しい機能が追加されました



| | メールの種類 | 内容 | 受け取るには |
|---|-----------|----------------------|------------|
| > | 有効期限お知らせ | 利用者カードの5年毎の有効期限のお知らせ | メールアドレス設定 |
| | 予約資料のお知らせ | 予約した本の準備ができました | 予約時に指定 |
| | 貸出情報お知らせ | 貸出した日に今借りているものをお知らせ | ホームページまたは |
| | 返却期限お知らせ | 借りている資料の返却日3日前にお知らせ | 館内利用者端末の「利 |
| | 新着資料お知らせ | 指定条件の新着図書をお知らせ | 用者メニュー」で設定 |

<u>自分が借りた本の</u> 履歴がわかります!

「自分が借りた本の履歴を 知りたい」と、お問い合わせを いただくことがあります。

「読書記録」を設定すると、設 定以降に借りた本が記録でき、 ご自身の感想や評価も書き込 めます。閲覧は本人のみとなり ます。

読書記録端末画面



2階

编制回忆创新回沙原示你一尽

展示期間

9月28日(水)~ 令和5年9月18日 (月・祝)予定

山川方夫関連の資料を 主にした展示をしてい ます。その他に、原石鼎、 柴野拓美の資料も展示し ています。



過算質問題示ケース

二見利節PART12

展示期間

9月28日(水)~ 12月27日(火)

今回の展示テーマは 「花」です。 ぜひご覧ください。

二宮ゆかりの人物

きんばら さもん **金原 左門**

社会学者

わたしが初めて二宮の町を訪れたのは二〇年以上も前にさかのぼる。当時、小田原市の 小八幡に居を構えて四年ほど経ったころだと思う。国鉄国府津駅を利用していたわたし は、目と鼻の先の二宮駅は一つの通過点にすぎなかった。

一『にのみやの歴史 創刊号』二宮町史編集委員会編より一

金原左門(1931~2018)は、日本近代政治史を専門とする社会学者です。

昭和6(1931)年静岡県浜松市生まれ。東京教育大学(現在の筑波大学の前身)を卒業後、昭和38(1963)年から中央大学法学部に勤務します。昭和45(1970)年からは教授となり、平成13(2001)年に退職するまで約40年間、熱心に学生を指導、教育現場の最前線で活躍します。

その傍ら、神奈川県史の執筆や平塚市史など、県内の複数の市史・町史の編纂に関わります。 二宮町史の編纂にも顧問として関わられたほか、町の文化財保護委員も務められました。

「町の歴史経験の再生を-雑感とその覚書-」(『にのみやの歴史』創刊号に収録)には、冒頭に掲載した「二宮の初印象」や「わたしたちがこの町で生活し始めて親切な人が多いのにびっくりしたことがある」という二宮町で暮らしてからの印象、町の記録を残していくため、町に暮らす人々への聴取が大切であるという思いが記されています。

著書には『坂口安吾と三好達治-小田原時代-』があり、当館が 平成 20 (2008) 年に開催した講演会「二宮と坂口安吾~この町を 往来した近代作家たち~」では、講師をお願いしました。講演会で は、坂口安吾をはじめ、山川方夫や島崎藤村、三好達治など、二宮 町と周辺地域にゆかりのある人物たちのエピソードをお話いただき ました。特に坂口安吾については、安吾が二宮町を訪れた際の様子 や小田原に一時期住んだ際のエピソードを、現在の二宮や小田原の 様子を交えてお話されました。親しみやすく、時にユーモアを交え た講演は、参加者の皆さんにも大変好評でした。

地域を見つめ、地域からの視点にこだわり続けた金原氏。地域の各



~図書館講演会時の金原氏~

界の第一人者の方々との交流も深く、平成5(1993)年に金原氏が発起人となって始まった異業種・異文化交流のサロン「夜の会フォーラム」は小田原・箱根地域の地域文化を開く試みとして根付き、現在も続いています。平成 24(2012)年に瑞宝中綬章を受賞された際の「受賞できたのは、神奈川の近現代の発掘にわずかながら寄与できたからだと思います」という言葉から、氏の謙虚な人柄が伺えます。

二宮町に長く住み、平成 30(2018)年 86 歳で亡くなりました。

このコーナーでは、二宮にゆかりのある人物や文学作品等をご紹介しています。 ここで紹介された人物や作品関連の情報がありましたら、図書館までお寄せ下さい。

◆参考資料

『にのみやの歴史 創刊号』(二宮町史編集委員会編/二宮町史編集委員会/1989/213.7 二) 『夜の会フォーラムの実験』(夜の会フォーラム編集・著/夢工房/2011/NY キン) 神奈川新聞(平成 24 年 11 月 3 日) 広報にのみや(平成 24 年 11 月号) 図書館だより(第 36 号)

本のおたのしみ袋

大人向け / 幼児、小学生向け 期間 12月14日(水)~12月27日(火)

図書館の職員が選んだおすすめの本です。今年 は初めて大人向けのおたのしみ袋を用意します。 I 冊ずつ包装してありますので、選んだらカウン ターにお持ちください。



どんな本が 入っているか は借りてから のお楽しみ!

2021年12月 の児童向け、本 のおたのしみ袋

蔵書点検が終了しました

9月20日~27日に蔵書点検を実施しました。背ラベ ルの順番に書架整理をしたあと、1階と2階の約13万 5千点の資料のバーコードを携帯用の機器を使って 一点ずつ読み取りました。その後データを照合し、違う 場所にあったものは正しい場所に戻し、行方不明に なった資料の調査も行いました。



【お願い】

点検の結果、本来あるべき 場所と違う棚から見つかっ た本があります。図書館の 資料は背ラベルの順に並ん でいます。戻す場所がわか らないときは、カウンターの 職員にお渡しください。

年末年始休館のお知らせ

| 12 月28 日(水)~|月4日(水)まで休館 いたします。休館中の返却ポストへの返 却はご遠慮ください。なお、年末年始休 館に伴い、貸出期間が変更となります。

※貸出点数の変更はありません。

図書・雑誌リサイクル資料の提供について

次回の図書・雑誌のリサイクル は、令和5(2023)年2月を予定 しています。詳細は | 月に、館内 掲示・ホームページでお知らせし ます。



雑誌コーナーから

★休刊にともなう個人寄贈終了

「かぞくのじかん」

2022年夏号まで

★受入先変更

「世界」

2022年8月号から個人寄贈

★雑誌のタイトル変更

「ドゥーパ」→「dopa」 2022年10月号から



雑誌スポンサーの募集

雑誌コーナー充実のため、企業・団体等に 「雑誌スポンサー」を募集しています。企業・ 団体等のスポンサーに雑誌を現物納付して いただき、雑誌の表紙と最新号カバー、雑誌

架にスポンサー広告を 掲載します。

詳しくは図書館までお 問い合わせください。

スポンサー制度の要綱 を図書館ホームページ に掲載しています。





図書館基金 ご報告

9月末までの累計 17,913,700円

4月~9月の合計 (ふるさと納税等含) 90,052円



有効期限お知らせメールが始まった数 日後、「カードの期限が来ると連絡が 来て」と、更新手続きに来館された方 がいらっしゃいました。メールをきっかけ に、久しぶりに図書館へ来てくださる方 が増えたら嬉しい限りです。

編集·発行 二宮町図書館 住所 〒259-0123

二宮町二宮1240-10

2 0463-72-6913 FAX 0463-72-6914

🌉 図書館だよりCD版もあります。 🛗 お問い合わせください!

図書館の各種ご案内は下の QRコードからご覧になれます

ホームページ





次号の

発行は6

公式 Twitter